TOUZAI だより

Vol.1

現在、東西舞鶴で取り組んでいる「東西まちづくり公共施設ワークショップ」の様子をお伝えする広報誌です！

協力：特定非営利法人リデザインマネジメント研究所
発行：舞鶴市財務部資産マネジメント推進課
企画・編集：福知山公立大学地域経営学部杉岡ゼミ

[第１回]
会場：西総合会館
日時：2025年8月31日(日)
参加者：25人
(うちWS参加者19人)

1 施設見学＆趣旨説明

施設見学では天井のシミや、壁のひび割れなど、建物の劣化状況の確認や、大きさや用途の違う貸しスペースの紹介がありました。ワークショップでは、はじめに舞鶴市の公共施設の現状と課題、そして未来に向けての取り組みについて説明がありそのあと、目的とゴールをを示してからワークがスタートしました。

[ワークショップの目的とゴール]
目　的：数が多く、老朽化の進む公共施設をどのように活かし、使い、まとめるかを考える。
ゴール：地域で大切にしたいことを出発点に住民の視点で今後の公共施設のアイデアや方向性を提案する。

2 ワークショップ

ワーク１：あなたの公共施設の使い方をマップにしよう
地域の公共施設の使い方を、使用頻度ごとに色分けした付せんに書き込み、マップに貼りました。

ワーク２：いい点や気になる点をマップにはろう
普段使っている施設の良い点、気になる点を青色の付せんに書き込み、貼り付けました。

←
完成した模造紙は、こちらの二次元QRコードからご確認いただけます。

3 全体共有＆講評

各班からの意見共有の後、アドバイザーからの講評がありました。

堤先生(前橋工科大学准教授)
「ただ人が集まっても交流は生まれない。きっかけを作ることが大事。行政に丸投げせず、一緒にすることで実現の可能性が高まる。」

杉岡先生(福知山公立大学准教授)
「縮「充」を前提に、公共施設は誰のもの？誰のため？を考える。様々な意見の調整が必要。公共施設単体で議論は完結しない。」

[次回お知らせ]「テーマから見つける、新しいまちのカタチ」

日時：2025年9月28日(日) 10:00～12:00　会場：まなびあむ

ワークショップの実施内容については、舞鶴市のホームページに掲載しています。
詳しくは二次元コードよりご確認ください。また、参加者の募集も随時行っています。

[お問い合わせ　資産マネジメント推進課　0773-66-1045]